

ドイツの花壇

1 | 2023年6月 | ワイマール | byM_Nekoatama



関空からドイツへの直行便が復活したので、4年ぶりの海外一人旅、ゲーテの墓参りにワイマールにやってきました。

ここは、ゲーテ&シラーの像が立つプラッツ(広場)です。暫くすると、像の前に、ショベルカーが登場！？

・・・花壇の植え替えが始まりました。





このサイズの花壇を
ショベルカーを使って植え替える
というのにはびっくりしました！
一日置いて、次の次の日、整地作
業は耕運機でやっておられまし
た。

植え替え後の花壇の花写真も見たい、と言われましたが、残念、一日置きの作業で、旅人は見ておりません。

代わりにゲーテが亡くなった部屋の外のガーデン写真をどうぞ。



突き当りの部屋が、ゲーテが「もっと光を」と言って亡くなったベッドルームです。
本でよく見ていましたが、各部屋が想像より小さくて、床板も古ぼけていました。



IMAR HAUS

chichtserlebnis

ende Zeitreise

5 Jahrtausende

Geschichte!

Natürliche
können Sie sich
mein leeres
Wohnzimmer
anschauen, ...

US
ch



GARDEN AT GOETHE'S RESIDENCE

Garden at Goethe's Residence

Goethe's partner of many years and later wife, Christine Vulpius, spent many hours in this garden, which supplied the household with fresh produce and flowers. Occasionally, Goethe used it for botanical experiments. Today, the garden largely reflects the plantings of 1820.

説明書きによると、

その外に広がる庭はゲーテの妻のクリスティーヌが菜園とし、ゲーテが時に植物実験に使った。現在、庭園は主に 1820 年の植栽を反映している。

Christine spent many hours in this garden, which supplied the household with fresh produce and flowers. Occasionally, Goethe used it for botanical experiments. Today, the garden largely reflects the plantings of 1820.